

多文化共生アワード（表彰）事業 選考基準

多文化共生アワード（表彰）事業の選考にあたっては、次の各項目を基準とする。

<先進性>

他の模範となる先進的な取り組みなど

<独自性>

創意工夫、地域独自の特性を活かした取り組みなど

<継続性>

活動の継続、効果や実績の定着、（実績は少なくとも）今後の活動の継続性・発展性が期待できる取り組みなど

<活発性>

活動内容の充実の度合い、頻度など

<協働性・連携性>

他団体や地域住民との協働、連携など

<効果>

観光や定住外国人の増加、地域の国際化の向上など